

**江東区白河かもめ保育園外4園
指定管理者（候補者）の推薦について**

令和7年8月

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会

保育所専門部会

目 次

I	施設及び指定管理者（候補者）概要	・ ・ ・ ・ ・	P 1
II	選定方法	・ ・ ・ ・ ・	P 4
III—1	白河かもめ保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 5
III—2	豊洲保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 1 2
III—3	潮見保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 1 9
III—4	猿江保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 2 6
III—5	小名木川保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 3 3
IV	外部有識者意見		

< 参考資料 >

事業計画書、収支計画書、定款

施設概要等

施設名		江東区白河かもめ保育園		江東区豊洲保育園		
1	施設	所在地	江東区白河 1－5－1－1 0 1		江東区豊洲 4－5－8	
		施設面積	延 床 面 積 6 8 6 . 3 0 m ²		延 床 面 積 9 2 1 . 5 0 m ²	
			屋外遊戯場面積 6 3 0 . 0 0 m ²		屋外遊戯場面積 6 3 5 . 0 0 m ²	
		構造	鉄骨鉄筋コンクリート造地上 1 1 階建のうち、1 階		鉄筋コンクリート造地上 1 3 階建のうち、1 階	
		開設年月日	平成16年4月1日		昭和48年6月1日	
					平成18年4月1日より公設民営保育所として開所	
	指定管理者	名称	社会福祉法人 東京児童協会		社会福祉法人 景行会	
		所在地	東京都江戸川区船堀二丁目 2 3 番 1 0 号		東京都町田市藤の台一丁目 1 番 5 6 号	
		設立	昭和35年2月15日		昭和45年10月13日	
		事業内容	保育所の経営		保育所の経営	
		運営実績 (保育所のみ 記載)	【公設民営保育所】2園 ・南砂さくら保育園（江東区） ・たいとうこども園（台東区） 【私立保育所】21園 ・亀戸こころ保育園（江東区） ・船堀中央保育園、葛西大きなおうち保育園、かさい発みらい行きほいくえん（江戸川区） ・扇こころ保育園（足立区） ・すみだ中和こころ保育園、すみだ川のほとりに笑顔咲くほいくえん、ひらがなのツリーほいくえん（墨田区） ・忍岡こども園（台東区） ・新宿三つの木保育園もりさんかくしかく、富久ソラのこども園ちいさなうちゅう（新宿区） ・橋場そらとみどりの保育園大きなおうち、なかのまるのなか保育園大きなおうち（中野区） ・神田淡路町保育園大きなおうち（千代田区） ・花房山目黒駅前保育園 3 3 3（品川区） ・大和東保育園（東大和市） ・目黒三田保育園キミトミライト（目黒区） ・ED0日本橋保育園、昭和こども園（中央区） ・神田川ほとりに花咲く保育園（文京区） ・学び処世田谷保育屋敷わびさびあそび（世田谷区）		【私立保育所】2園 ・草笛保育園、クローバー保育園（町田市）	
	2	指定管理者が行う業務	（1）保育事業の実施、（2）施設及び設備の維持管理			
	3	指定期間	5 年（令和 8 年 4 月 1 日～令和 1 3 年 3 月 3 1 日）			
	4	推薦理由	上記法人について審査を行ったところ（審査項目及び結果については次頁以降を参照）、良好な結果を得た。現在の各運営法人は、指定管理移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っており、安定した施設の管理運営が見込める。以上の理由から、現在の各運営法人を指定管理者として推薦する。			

施設概要等

施設名			江東区潮見保育園	江東区猿江保育園
1	施設	所在地	江東区潮見 1-29-15-101	江東区猿江 1-8-10
		施設面積	延床面積 1215.59㎡	延床面積 372.56㎡
			屋外遊戯場面積 1584.75㎡	屋外遊戯場面積 39.27㎡
		構造	鉄骨鉄筋コンクリート造地上3階建のうち、1階	鉄骨造2階建
		開設年月日	平成14年4月1日（平成14年～15年は管理委託）	平成14年4月1日（平成14年～15年は管理委託）
			平成16年4月1日より公設民営保育所として開所	平成16年4月1日より公設民営保育所として開所
	指定管理者	名称	社会福祉法人 そのえだ	社会福祉法人 もろほし会
		所在地	東京都江東区南砂三丁目10番8号	東京都江東区住吉二丁目25番9号
		設立	昭和37年7月16日	昭和46年3月9日
		事業内容	保育所の経営、一時預かり事業の経営	保育所の経営
		運営実績 (保育所のみ記載)	【私立保育所】4園 ・南砂町保育園（江東区） ・勝田保育園、第二勝田保育園、村上南保育園（八千代市）	【公設民営保育所】1園 ・毛利保育園（江東区） 【私立保育所】1園 ・めばえ保育園（江東区）
2	指定管理者が行う業務		(1) 保育事業の実施、(2) 施設及び設備の維持管理	
3	指定期間		5年（令和8年4月1日～令和13年3月31日）	
4	推薦理由		上記法人について審査を行ったところ（審査項目及び結果については次頁以降を参照）、良好な結果を得た。現在の各運営法人は、指定管理移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っており、安定した施設の管理運営が見込める。以上の理由から、現在の各運営法人を指定管理者として推薦する。	

施設概要等

施設名		江東区小名木川保育園	
1	施設	所在地	江東区北砂 1 - 3 - 30
		施設面積	延 床 面 積 1, 4 0 5 . 8 0 m ²
			屋外遊戯場面積 2 9 8 . 9 0 m ²
		構造	鉄骨造 3 階建
		開設年月日	昭和50年6月1日
			平成28年4月1日より公設民営保育所として開所
	指定管理者	名称	社会福祉法人 流山中央福祉会
		所在地	千葉県流山市南流山二丁目 2 9 番 4 号
		設立	平成16年7月27日
		事業内容	保育所の経営
		運営実績 (保育所のみ 記載)	【公設民営保育所】 1 園 ・ 塩浜保育園（江東区） 【私立保育所】 5 園 ・ 西新井聖華保育園、北綾瀬聖華保育園（足立区） ・ 田端聖華保育園（北区） ・ おおたかの森聖華保育園、南流山聖華保育園（流山市）
2	指定管理者が行う業務		（１）保育事業の実施、（２）施設及び設備の維持管理
3	指定期間		5 年（令和 8 年 4 月 1 日～令和 1 3 年 3 月 3 1 日）
4	推薦理由		上記法人について審査を行ったところ（審査項目及び結果については次頁以降を参照）、良好な結果を得た。現在の各運営法人は、指定管理移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っており、安定した施設の管理運営が見込める。以上の理由から、現在の各運営法人を指定管理者として推薦する。

Ⅱ【選定方法】

1 非公募選定の方法

(1)非公募選定の理由

非公募の理由は以下のとおりである。

- ① 指定管理者移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っている。
- ② 年度評価も優れており、指定管理者としての能力及び実績は十分にある。
- ③ 利用者アンケートでも多くの保護者から「満足」との評価を受けている。
- ④ 施設利用者の処遇・援助を目的とするため、利用者等との高度な信頼関係構築が求められる施設であり、引き続き管理を行うことにより安定したサービスの確保と事業効果が相当程度期待できる。

(2)選定方法

以下の点について専門部会において一次審査・二次審査を行い総合的に評価を実施した。

- ①これまでの実績、今後の計画が明確であること。
- ②園の運営について保護者からの支持が得られていること。
- ③財務状況に問題がないこと。

ア 書類審査(第一次審査)

法人から提出された運営企画書、利用者アンケート及び財務諸表を基に実施した。

イ 現地視察・プレゼンテーション(第二次審査)

書類では確認できない部分について、現地視察を行うとともに、法人によるプレゼンテーションを行った。

2 選定の経過

日付	会議名	内容
令和7年2月5日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会	非公募の検討 選定基準(案)の検討
令和7年3月27日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会	非公募選定の決定
令和7年5月12日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会	選定基準の決定
令和7年8月12日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会	推薦候補者の選定

3 部会員名簿

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会 会員名簿

役職	職名	氏名
部会長	こども未来部長	堀田 誠
副部会長	保育政策課長	岩田 勉
	保育支援課長	神山 大輔
部会員	こども家庭支援課長	松村 浩士
	養育支援課長	桑畠 麻未
	保育政策課保育政策係長	村神 徹
	保育政策課施設管理係長	小林 伸
	保育支援課保育サービス係長	大熊 明彦
	保育支援課事業支援係長	後藤 拓
	保育支援課指導検査係長	横田 伸江
	古石場保育園長 (公立保育園園長会 幹事長)	岩井 みゆき
	塩崎保育園長 (公立保育園園長会 副幹事長)	綾瀬 和江
外部有識者		
事務局	保育政策課施設管理係	萩原 美里
	保育政策課施設管理係	天野 良平

Ⅲ 白河かもめ保育園選定結果

1 書類審査・現地視察及びプレゼンテーションの結果

(1) 運営企画書による評価

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は6頁以下のとおりである。

(2) 利用者アンケートについて

令和3年度から令和6年度までに実施した利用者アンケートの直近4ヵ年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は9頁のとおりでである。

(3) 財務状況審査

財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は11頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**B評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
白河かもめ保育園 (社福)東京児童協会)	A	A	B

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であると考えている。

3 外部有識者への意見聴取

江東区白河かもめ保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名
略歴

意見聴取の結果については40頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	白河かもめ保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	280	229.2	81.8%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	32.8	82.1%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.7	86.7%
4	職員配置	(小計)	20	14.0	70.0%
5	コスト削減	(小計)	10	7.5	75.0%
合計点（一次審査）			360点満点	293点	81.4%

【二次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	白河かもめ保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	140	120.9	86.4%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	34.9	87.3%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	60	53.1	88.5%
			合計点 (二次審査)	240点満点	209点 87.1%

【総評価】

総合計 (一次・二次審査)	600点満点	502点	83.7%
※保育所専門部会員 (一次審査は12名、二次審査は11名で実施) による平均得点を算出し、合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価 (一次・二次合計)	
		得点率が 502点/600点 = 83.7% よってA評価とする。	

【白河かもめ保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	全体的に良好な運営が確認された。法人全体で策定された計画を基に、各園の状況を踏まえて構成した全体計画を用いて保育を実践している。保護者とのコミュニケーションにおいては、送迎時の情報共有や SNS による発信のほか、ICT アプリの連絡帳機能により個別に質問対応を行っている。
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	保育の質を高めるため、日々の連絡会議や職員会議での意見交換や気になる姿を確認しあうなど、職員間での情報共有を密に行うよう努めている。法人内部の研修のほか、区など外部の研修にも参加している。
2 特別保育事業に対する考え方	延長保育、スポット延長保育を実施しており、延長保育の実施の際は少人数かつ異年齢の保育となることから、個々の発達に合わせた遊びを提供するなど、丁寧な関わりを行っている。 特別活動として、異文化交流やスポーツプロジェクト、アート活動など多様な保育を行っている。
3 地域との関わりに対する考え方	地域の子育て家庭に対して、園庭開放や保育所体験、育児相談などを開催している。また、近隣の小学校とは毎月のお便りによる交流を行っている。 夏祭り等季節のイベントでは地域住民との交流もあり、地域全体のこどもの成長を支援している。
4 職員配置	区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。配置基準より余裕のある人員配置を行い、離職、休職者に備えている。また、変形労働時間制を導入しており、働きやすい職場づくりに努めている。
5 コスト削減	保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、物品購入を稟議書により管理することで支出を適正に保つなど、コスト削減に努めている。
6 再指定に当たっての考え方	こどもが自ら考え、行動できる保育活動や環境づくりに取り組み、毎年の利用者アンケートも高い評価を得ている。戸外活動の増加や地域家庭への育児講座など新たな試みも企画している。今後も引き続き良好な運営が期待できる。

【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R3～R6平均)		白河かもめ保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	99.4%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	96.6%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	98.9%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	91.5%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	73.9%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	81.3%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	91.5%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	86.9%	A
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	90.9%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	92.6%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	94.3%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	73.3%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	91.5%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	87.5%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	85.8%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	77.3%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	46.0%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

【参考】

令和3年度～令和6年度までの満足度平均

＜設問＞現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	79.5%
2	満足	17.0%
3	どちらともいえない	1.7%
4	不満	0.6%
5	大変不満	1.1%
6	非該当	0.0%
1・2の合計		96.6%
総合評価		A

Ⅲ 豊洲保育園選定結果

1 書類審査・現地視察及びプレゼンテーションの結果

(1) 運営企画書による評価

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は13頁以下のとおりである。

(2) 利用者アンケートについて

令和3年度から令和6年度までに実施した利用者アンケートの直近4ヵ年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は16頁のとおりでである。

(3) 財務状況審査

財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は18頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**A評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
豊洲保育園((社)景行会)	A	A	A

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況は良好であり、当法人については再指定が妥当であると考える。

3 外部有識者への意見聴取

江東区豊洲保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名
略歴

意見聴取の結果については40頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	豊洲保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	280	234.7	83.8%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	34.8	87.1%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.7	86.7%
4	職員配置	(小計)	20	12.0	60.0%
5	コスト削減	(小計)	10	7.7	76.7%
	合計点 (一次審査)		360点満点	298点	82.8%

【二次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	豊洲保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	140	120.9	86.4%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	34.5	86.4%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	60	52.0	86.7%
合計点（二次審査）			240点満点	208点	86.7%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	600点満点	506点	84.3%
※保育所専門部会員（一次審査は12名、二次審査は11名で実施）による平均得点を算出し、合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 506点/600点＝84.3% よってA評価とする。	

【豊洲保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	全体的に良好な運営が確認された。園運営の方針の策定に当たっては、前年度の反省を踏まえて全職員が参画し、各年齢の発達に合わせた目標を定めている。近年では「こどもの権利」について園全体で学び、実際の保育につなげるなど常によりよい保育を提供できるよう取り組んでいる。保護者とのコミュニケーションにおいては、送迎時の連絡のほか利用者アンケートや意見箱などから要望を把握し改善を図っている。また、ICTアプリの活用によりいつでも意見を伝えられる環境づくりに努めている。
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	職員会議のほか職層別・クラス別の研修で意見を出し合うことで、こどもの最善の利益を追求する保育への方向付けをしている。また、法人本部から職員会議に参加する、理事が定期的に園訪問を行い相談を受けるなど法人が園をサポートする体制を整えている。
2 特別保育事業に対する考え方	延長保育、スポット延長保育を実施している。 延長保育においては、日中の保育と異なる玩具や布団を用意し、夕食を提供する場合は季節の食材を取り入れるなど、こどもたちがくつろげる環境づくりを行っている。
3 地域との関わりに対する考え方	地域に根差した保育園を目指し、園で行うイベントへ近隣の親子を招待する、育児講座を行うなど地域の子育て支援を積極的に行っている。また、学生の育児体験の受け入れや小学校との交流など、地域社会との様々なつながりを作り、地域に開かれた保育園を目指している。
4 職員配置	区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。常勤職員を多く配置し、安定して働き続けられる環境づくりに取り組んでいる。
5 コスト削減	保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、職員間の連携を強化することで無駄な出費を削減することにつなげている。
6 再指定に当たっての考え方	異年齢同士の遊び、地域の人との交流など「ふれあい」の経験を通じてこどもの「生きる力」を伸ばす保育を実践し、毎年の利用者アンケートも高い評価を得ている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。

【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R3～R6平均)		豊洲保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	95.7%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	93.5%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	91.0%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	68.7%	B
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	72.7%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	63.3%	B
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	73.0%	B
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	84.9%	A
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	80.2%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	83.8%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	86.3%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	70.9%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	91.0%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	86.0%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	80.6%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	77.0%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	44.6%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

【参考】

令和3年度～令和6年度までの満足度平均

＜設問＞現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	54.7%
2	満足	38.1%
3	どちらともいえない	3.6%
4	不満	2.2%
5	大変不満	0.7%
6	非該当	0.7%
1・2の合計		92.8%
総合評価		A

Ⅲ 潮見保育園選定結果

1 書類審査・現地視察及びプレゼンテーションの結果

(1) 運営企画書による評価

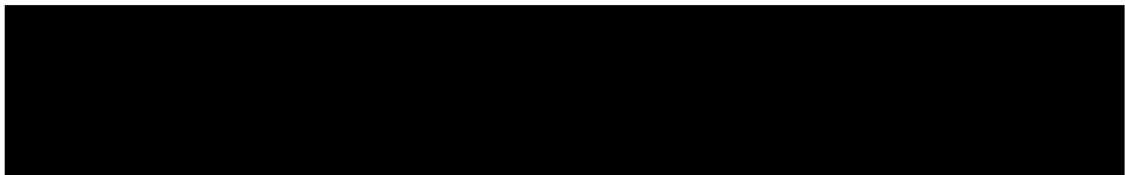
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は20頁以下のとおりである。

(2) 利用者アンケートについて

令和3年度から令和6年度までに実施した利用者アンケートの直近4ヵ年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は23頁のとおりでである。

(3) 財務状況審査

財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は25頁のとおりでである。



以上のことから財務状況の総合評価は「**B評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
潮見保育園((社 福)そのえだ)	A	A	B

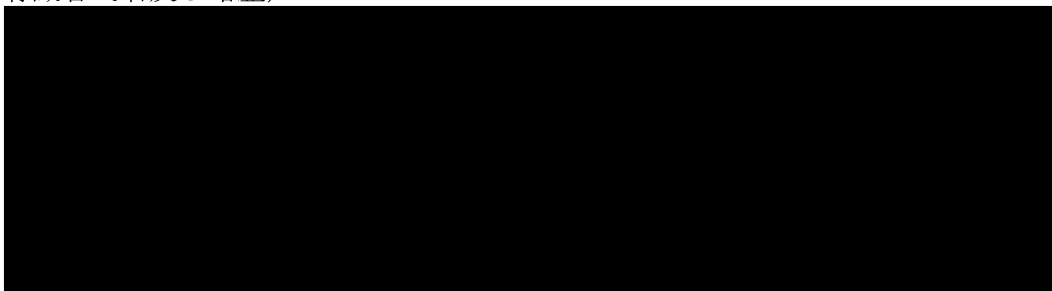
実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であるとする。

3 外部有識者への意見聴取

江東区潮見保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。

(外部有識者氏名及び略歴)

氏名
略歴



意見聴取の結果については40頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	潮見保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	280	218.0	77.9%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	33.5	83.8%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.3	83.3%
4	職員配置	(小計)	20	14.3	71.7%
5	コスト削減	(小計)	10	7.5	75.0%
合計点 (一次審査)			360点満点	282点	78.3%

【二次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	潮見保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	140	117.8	84.2%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	32.7	81.8%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	60	48.7	81.2%
			合計点 (二次審査)	240点満点	200点 83.3%

【総評価】

総合計 (一次・二次審査)	600点満点	482点	80.3%
※保育所専門部会員 (一次審査は12名、二次審査は11名で実施) による平均得点を算出し、合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価 (一次・二次合計)	
		得点率が 482点/600点 = 80.3% よってA評価とする。	

【潮見保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	全体的に良好な運営が確認された。園の開設当初から目標としている「丈夫な体・豊かな心・確かな考え方」に加えて、こどもの人権に配慮した保育を進めている。これらの方針について、職員会議や保護者会での説明、園内での掲示を通して発信している。 研修は職員全体に周知して積極的な参加を促すほか、新任職員には他園との交流研修を実施するなど、職員の育成に努めている。
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	保育の質を高めるため、月に1回程度の職員会議で全体の情報共有を行うほか、クラス単位での会議で日々の課題を共有することで、全体で問題に取り組む仕組みをつくっている。
2 特別保育事業に対する考え方	延長保育、スポット延長保育を実施している。 延長保育については、引継ぎノートを利用した職員間の連絡や夕食の献立、アレルギー児に対する食事提供に工夫がされている。また、区の事業である非定型一時保育を実施しており、安定して多くの利用実績がある。
3 地域との関わりに対する考え方	地域に根差した保育園として、同法人が運営する近隣の学童クラブとの間で積極的に交流を行っており、地域の子育て世帯の交流につなげている。また、非定型一時保育を通して毎年500人以上の地域の子供や保護者と関わり、その中で地域の子育て支援を行っている。
4 職員配置	区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。また、各クラスに保育補助員を配置し、ゆとりのある職員数を確保している。
5 コスト削減	保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、光熱水費や給食食材費等の支出を管理し、コスト削減に努めている。
6 再指定に当たっての考え方	有資格の保育補助員の配置など職員の負担軽減に努めており、定着率が高くベテランの職員の割合が高いため安定した保育が実践できている。保護者アンケートでも高い評価を得ている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。

【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R3～R6平均)		潮見保育園	
		肯定的な 意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	95.0%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	95.5%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	96.8%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	91.4%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	84.7%	A
6	安全対策が十分取られていると思うか	84.2%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	89.6%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	92.8%	A
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	93.2%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	89.2%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	94.6%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	82.0%	A
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	92.8%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	90.5%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	93.2%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	83.3%	A
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	56.8%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

【参考】

令和3年度～令和6年度までの満足度平均

＜設問＞現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	75.2%
2	満足	20.7%
3	どちらともいえない	2.7%
4	不満	0.5%
5	大変不満	0.0%
6	非該当	0.9%
1・2の合計		95.9%
総合評価		A

Ⅲ 猿江保育園選定結果

1 書類審査・現地視察及びプレゼンテーションの結果

(1) 運営企画書による評価

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は27頁以下のとおりである。

(2) 利用者アンケートについて

令和3年度から令和6年度までに実施した利用者アンケートの直近4ヵ年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は30頁のとおりでである。

(3) 財務状況審査

財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は32頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**B評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
猿江保育園((社)福もろほし会)	A	A	B

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であるとする。

3 外部有識者への意見聴取

江東区猿江保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名
略歴

意見聴取の結果については40頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	猿江保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	280	246.0	87.9%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	34.0	85.0%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	9.0	90.0%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	8.8	88.3%
合計点 (一次審査)			360点満点	315点	87.5%

【二次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	猿江保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	140	128.4	91.7%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	36.4	90.9%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	60	54.2	90.3%
			合計点 (二次審査)	219点	91.3%

【総評価】

総合計 (一次・二次審査)	600点満点	534点	89.0%
※保育所専門部会員 (一次審査は12名、二次審査は11名で実施) による平均得点を算出し、合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価 (一次・二次合計)	
		得点率が 534点/600点 = 89.0% よってA評価とする。	

【猿江保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	全体的に良好な運営が確認された。こどもの人権や主体性を尊重し、児童の最善の利益を考慮した保育を提供することを理念として掲げている。園だより、保育 ICT アプリを利用して保護者へ活動内容を伝えるほか、個別の連絡をスムーズに行えるようにするなど、保護者との連携を重視している。
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	こどもの様子を共有する昼会や、議題を定めて情報共有や保育の見直しを図る職員会議など目的別の会議の場を複数設けており、法人内の他園との交流を行うなど、法人全体として保育の質の向上に取り組んでいる。
2 特別保育事業に対する考え方	延長保育、スポット延長保育を実施している。 延長保育を行う保育室の環境改善に取り組んでおり、各年齢に適した玩具や休息用コーナーの整備を進めている。
3 地域との関わりに対する考え方	地域子育て支援としてマイ保育園ひろば事業を積極的に実施しており、園庭遊びや離乳食試食会、園行事への参加などさまざまな需要に応えられるよう多様なイベントを開催しているほか、育児相談等地域の保護者支援にも取り組んでいる。 また、近隣の小中学校との交流活動やボランティアの受け入れ、高齢者施設への訪問など子どもたちが地域社会とつながる機会を提供している。
4 職員配置	区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。さらに、配置基準を上回る保育補助員を多数配置しており、正規職員の負担軽減や安全な保育環境の提供を実現している。
5 コスト削減	保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、ICT 化により連絡帳や園だより等の紙使用量を削減するなど、コスト削減に努めている。
6 再指定に当たっての考え方	異年齢保育の実践を通してインクルーシブ保育の展開を進め、毎年の利用者アンケートも高い評価を得ている。職員が安心して働くことができる環境づくりなど定着支援に取り組んでおり、高い平均勤続年数を保っている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。

【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R3～R6平均)		猿江保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	98.1%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	97.4%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	92.3%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	82.6%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	74.8%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	81.9%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	91.0%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	91.6%	B
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	95.5%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	96.1%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	93.5%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	76.1%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	96.1%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	89.7%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	85.8%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	76.1%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	57.4%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

【参考】

令和3年度～令和6年度までの満足度平均

＜設問＞現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	60.6%
2	満足	34.8%
3	どちらともいえない	1.3%
4	不満	2.6%
5	大変不満	0.0%
6	非該当	0.6%
1・2の合計		95.5%
総合評価		A

Ⅲ 小名木川保育園選定結果

1 書類審査・現地視察及びプレゼンテーションの結果

(1) 運営企画書による評価

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は34頁以下のとおりである。

(2) 利用者アンケートについて

令和3年度から令和6年度までに実施した利用者アンケートの直近4ヵ年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は37頁のとおりでである。

(3) 財務状況審査

財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は39頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**A評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
小名木川保育園 (（社福）流山中央 福祉会)	A	A	A

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況は良好であり、当法人については再指定が妥当であると考える。

3 外部有識者への意見聴取

江東区小名木川保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名
略歴

意見聴取の結果については40頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	小名木川保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	280	236.5	84.5%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	34.3	85.8%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	7.8	78.3%
4	職員配置	(小計)	20	14.5	72.5%
5	コスト削減	(小計)	10	7.7	76.7%
合計点 (一次審査)			360点満点	301点	83.6%

【二次審査・採点表】

区分	評価項目	通し 番号	配 点	小名木川保育園	
				(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	140	127.1	90.8%
2	特別保育事業に関する考え方	(小計)	40	36.4	90.9%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	60	55.6	92.7%
合計点（二次審査）			240点満点	220点	91.7%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	600点満点	521点	86.8%
※保育所専門部会員（一次審査は12名、二次審査は11名で実施）による平均得点を算出し、合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 521点/600点＝ 86.8% よってA評価とする。	

【小名木川保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	全体的に良好な運営が確認された。養護・教育が一体となって豊かな人間性をもったこどもを育成するという理念のもと、こども、保護者との信頼関係を重視している。絵本の読み聞かせによるコミュニケーションの促進や園庭や屋上を活用したスポーツデイによる体力増進など特色ある保育を行っている。保護者への保育内容の伝達においては、行事新聞の掲載やブログ等、楽しく見てもらえる発信に努めている。
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	毎日のミーティングのほか役職ごと、行事ごとなどの会議や法人内の他園との交流など、保育の質の向上に努めている。また、理事長をはじめ副理事長や本部の支部長が実際の保育の現場を見ながら話し合う機会もあり、現場と本部の考えのすり合わせを行っている。
2 特別保育事業に対する考え方	延長保育、スポット延長保育を実施している。 延長保育については、こどもの年齢や様子に合わせた環境づくりを行い、疲れや寂しさなどに対応できるよう工夫している。 自主事業としては、週に一度外部講師を招いた体育指導、英語保育、ヒップホップを実施しており、児童が様々な経験ができる機会を設けて保育の充実に取り組んでいる。
3 地域との関わりに対する考え方	地域子育て支援として、在宅で子育てをする家庭に向けた悩み相談や栄養士や看護師によるイベントを開催している。 また、季節の行事に近隣家庭を招待するなど地域における子育て家庭の交流の場としての役割も担っている。
4 職員配置	区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。余裕を持った職員数を確保することや、事務専任の職員を配置することで、人員のゆとりだけでなくお互いが学び合える環境づくりに取り組んでいる。有給休暇取得率も95%を超え、働きやすい職場づくりに努めている。
5 コスト削減	保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、ICT化による紙資料の削減を行うなど、コスト削減に努めている。
6 再指定に当たっての考え方	こどもたちの気持ちに寄り添った「子ども主体の優しい保育」を実践し、毎年利用者アンケートも高い評価を得ている。職員の負担軽減のためICTアプリを利用して書類の見直しや簡素化を図り働きやすい環境づくりに取り組んでおり、有給休暇の消化や賃金改善にも積極的に努めている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。

【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R3～R6平均)		小名木川保育園	
		肯定的な 意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	98.0%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	96.4%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	90.5%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	86.2%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	73.4%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	86.6%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	76.4%	B
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	83.6%	B
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	90.5%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	89.8%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	88.5%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	67.5%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	90.8%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	88.2%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	86.2%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	72.5%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	43.9%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

【参考】

令和3年度～令和6年度までの満足度平均

＜設問＞現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	63.0%
2	満足	30.8%
3	どちらともいえない	4.6%
4	不満	1.0%
5	大変不満	0.0%
6	非該当	0.7%
1・2の合計		93.8%
総合評価		A

令和 7 年 8 月 1 2 日

江東区公の施設の指定管理者選定委員会

保育所専門部会 部会長殿

江東区白河かもめ保育園、豊洲保育園、潮見保育園、猿江保育園
及び小名木川保育園における保育所指定管理者選定結果について

標記の件について、次のとおり報告します。

各施設の指定期間中の運営状況に対する評価については以下のとおりである。

1 江東区白河かもめ保育園

全体的に良好な運営が確認された。統一基準を設けることで一貫性のある計画が作成されている。特別保育として異文化交流やスポーツプロジェクト、アート活動を実施しており、多様な体験の機会を提供している。近隣の子育て家庭に向け、SNS 等で情報を発信することで、育児相談や保育所体験などのイベントへ多くの参加者を集め、地域の子育て支援に寄与している。職員配置についても十分な配置があり、勤務時間を柔軟に変更できる変形労働時間制を導入しており、働きやすい環境の整備に努めている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は 96.6%と非常に高い評価を得ており、特に提供される食事の内容や、自然とのかかわりという点で高い評価を得ている。

2 江東区豊洲保育園

全体的に良好な運営が確認された。園運営にあたっては各年齢の発達に応じた方針が策定されている。また、近年ではこどもの権利について園全体で学ぶ機会を作るなど、常に保育の改善に努めている。育児講座を開催するほか学生の保育体験の受け入れや小学校との交流などさまざまな形で地域とのつながりを作っている。職員配置も十分な配置があり、常勤職員を多く雇用することによって安定した保育を提供している。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は 92.8%で非常に高い評価を得ており、特に保育活動が心身の発達に役立っているとして高い評価を得ている。

3 江東区潮見保育園

全体的に良好な運営が確認された。「丈夫な体、豊かな心、確かな考え方」を育てることを目標とした保育を行っている。近隣の学童クラブとの交流など、幅広い年齢のこどもにかかわることで地域の子育て家庭の集まる場を提供している。また、専用の保育室で非定型一時保育を実施しており、地域の在宅子育て家庭への支援を行っている。職員配置も適切になされており、各クラスに保育補助員を配置することでゆとりのある保育を実現している。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は95.9%と非常に高い評価を得ており、特にこども同士のトラブルやけがをした際の職員の対応について高い評価を得ている。

4 江東区猿江保育園

全体的に良好な運営が確認された。こどもの人権・主体性を尊重することを理念としてこどもの最善の利益を考慮した保育を提供している。独自の異年齢保育を実践しており、こどもが安心できる信頼関係や環境設定に取り組んでいる。地域の子育て支援としてマイ保育園ひろばを積極的に実施しており、さまざまな需要に応えられるイベントを実施している。また、近隣の小中学校との交流やボランティアの受け入れ、高齢者施設訪問など地域交流が盛んに行われている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は95.5%と非常に高い評価を得ており、特に子どもの気持ちを尊重した対応がなされているとして高い評価を得ている。

5 江東区小名木川保育園

全体的に良好な運営が確認された。養護・教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもを育成するという理念に基づいた保育を実践している。自主事業としては、週に一度外部講師を招いた体育指導、英語保育、ヒップホップを実施しており、児童が様々な経験ができる機会を設けて保育の充実に取り組んでいる。地域子育て支援として栄養士、看護師によるイベントを開催するほか、季節の行事に近隣家庭を招待するなど地域の家庭の交流の場としての役割も担っている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は93.8%と非常に高い評価を得ており、特に保育所での活動がこどもの興味・関心に合っているとして高い評価を得ている。

6 総評

非公募とする旨の決定や詳細に検討された選定基準及び評価項目を用いて書類審査等を実施していることから、選定の手順としては公平かつ妥当である。法人を選定するに当たっての3つの条件である①実績及び今後の計画、②保護者からの支持、③財務状況診断についても、再指定を判断する上での確な条件であり、現運営法人においてはそれらを満たしていると言える。

以上のことから結論づけると、各法人における運営並びに計画に基づいた保育内容において、全体的に区の求める水準要求以上の保育を実施しており、保護者からの満足度も高く、事業者が変わることのリスク等を総合的に判断すると、上記5施設に係る指定管理者候補者として現運営法人とすることが妥当である。

氏名 _____